

引佐北部小中学校

第2号 R5年10月発行



コミュニティ・スクール

CSだより



今回は、10月に行われた学校運営協議会の様子をお知らせします。

学校運営協議会では毎回いくつかの項目を定めて、委員の熟議を深めています。
質問に対しては、可能な限り校長が即答します。

1 令和6年度学校運営の基本方針について

学校では、新しい年度スタートのずっと前から来年度の運営について考えています。
学校運営協議会の意見を反映させるために、早いうちから来年度について熟議をしています。

- ・学校目標には子供の意見も反映して作り上げるものなのか？
→目標を示して、子供にも考えさせたい。（学校）
- ・子供が覚えられるわかりやすい目標だといいいのではないか。
- ・目標は学年に応じた言葉でクラス目標に生かしていくのが良いのではないか。
- ・年齢の幅が大きい中で、どのように目標を浸透させているのか。
→初等部、中等部、高等部に分けて具体的に示している。（学校）

2 休日の部活動の地域移行について

ニュースなどでもしばしば取り上げられている問題ですが、引佐北部小中学校ではこれからどうしていこうとしているのでしょうか。

- ・週末の部活動は令和8年度後半から随時地域移行していくが、浜松市は広いので一律の方針が出しにくい状況である。（学校）
- ・部活動は勝ち負けだけではなく、子供の主体性を育むという目的がある。
- ・人数が減っても、部活動をやりたい子供の希望に添えるようにしたい。
- ・学校の顧問と地域クラブの外部指導者との間に、考え方の開きが出ると心配。

3 学校のきまりについて

- ・細かい持ち物に統一のきまりがなく、先生によって善し悪しが分かれるので、対応に困る。
- ・集団生活なので基本的なルールは必要だろう。お互いが納得して生活するのが大事。
- ・きまりは常に見直しを図っていききたい。（学校）

委員のみなさんは、よい学校にしよう、子供のためになることは何だろうと考えて意見を出してくださっています。傍聴はいつでもできますし、感想もお待ちしております。

CSディレクター 田力里枝